

不撓不屈

京都府立洛北高校硬式野球部

部活動通信：第5号

発行：MG 今村・原田・吉田

2019年9月27日

野球部 topic1 「秋季大会」

8月24日(土)に2019年度秋季京都府高等学校野球大会一次戦初戦を迎えました。桃山高校と戦い、結果は5対1で勝利し、夏休み期間中の練習の成果を出せた場面もありました。ベンチワークの意識をさらに強めて挑んだ翌日の鳥羽戦では、4回裏に2点先制されたまま終盤まで粘りましたが出塁はするものの、鳥羽の守備に苦しめられ0対2で負け、敗者復活戦にまわることになりました。翌週、敗者復活戦による北桑田高校との試合では先頭バッターから出塁でき、得点のチャンスは何度もありましたが流れに乗りきることができず5対7で負けてしまい、二次戦出場への目標は叶いませんでした。

たくさんのご声援本当にありがとうございました。

洛北高校は21世紀枠として甲子園出場を目標としているので秋季大会に重点を置いています。そのため2年生はどの学校の選手よりもこの大会に懸ける思いが強かったのは確かだったと思います。目標まで手が届かず、悔し涙を流した選手もいました。次の大会まではあと半年以上ある中でトレーニングメニューがどんどん増えていきます。明確な目標を持ち、悔しさをどれだけ糧にできるかが強くなるための鍵となります。勝つために様々なことに貪欲な姿勢で取り組んでいきましょう！

野球部 topic2 「言霊」

今回は「言霊」について掲載させていただきます。

これまでの試合を通すと、チームの弱さが出てしまったりプレーの中でのミスが出たりして負けてしまうこともありましたが、中には自分たちよりも技術が勝っている相手に勝つこともありました。それらの試合では、ある共通点がみられました。それは試合の中で無意識に出る、前向きな声が聞こえたことです。決して大きな声ではなく、独り言として出た「勝ちたいなあ」という心の声が周りにいた選手にも「勝つぞ!」と、闘志を燃やすきっかけになったと思います。これは言霊の力ではないでしょうか。言霊は昔から言葉に



宿っていると信じられてきた不思議な力で、発した言葉通りの結果を現す力があるとされてきました。今のチームではベンチ内の”雰囲気”を大事にしている中で、”勝ちたい!”という思いから出る無意識の声かけは、チームを勝利に導く鍵となるはずです!

野球部 topic3 「部活動体験」

8月22日に野球部の部活動体験を実施しました。今年度は約20名の中学生が参加してくれました。選手の数と中学生の数が同じくらいだったのもあり、積極的にコミュニケーションをとり、選手も刺激をもらえたことと思います。



《今月の〇〇君!》

6月振りとなる「今月の〇〇君」、今回は安西君と上田君を掲載させて頂きます。

Q.好きな手料理は?・この冬に達成したい目標は?

・最近マンガを読むのにはまっている 安西 優翔君

ハンバーグ ・ 走、攻、守そろった選手になる!

・おっちょこちょい!? 上田 一慶君

肉じゃが ・ ストレートの球速 up!

【選手、及び保護者の皆様へ】

いつも試合などで氷を持って来てくださりありがとうございます。そこでお願いなのですが、ジップロック等の袋が誰のものか分かるようにして頂けると返却することが出来ますのでご協力お願い致します。

<8. 9月の試合結果>

8月		
24日(土) 桃山	5-1	○
25日(日) 鳥羽	0-2	●
31日(土) 北桑田	5-7	●
9月		
8日(日) 塔南	5-7	●
	3-1	●
15日(日) 向陽	10-4	○

<9. 10月の予定>

9月			立命館	02-300-7
21日(土) 学校説明会			城南菱創	05-6
22日(日) 立命館(都杯)			北嵯峨	06-4
23日(月) 城南菱創				
24日(火) 考查1週間前				~30日
10月				
1日(火) 10月考查				~4日
5日(土) 小学生野球教室				
6日(日) 南丹(都杯)				